

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
1153	海洋センター維持管理事業	会計	01	一般会計		
基本施策	34	だれもが気軽に楽しめるスポーツを振興する	款	10	教育費	
			項	06	保健体育費	
			目	03	社会体育施設費	
担当部課名	教育委員会 大山田分室		細目	101	体育施設管理運営経費	
作成者氏名	山本 正彦	連絡先	43-0130	細々目	02	海洋センター維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
海洋センター利用者		スポーツによる交流の場として、各種スポーツの振興とともに有効利用が図れる。
本年度事業内容	水泳教室・各種スポーツ教室(柔道・空手・健康体操)・中学校の授業及びクラブ活動	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先: )	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	2		
人件費合計(A)	14,400	0	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	10,661	0	0
委託料	4,508		
賃金	1,531		
光熱費	2,332		
その他	2,290		
合計(A+B)	25,061	0	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	25,061	0	0
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
柔道教室	回	96					
空手教室	回	48					
健康体操	回	20					
水泳教室	回	20					

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
各教室の開設	スポーツ教室に参加する人数	人	100		
			目標 ( )		
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

各教室とも定着していることから、誰もがスポーツに親しみと関心を持つ。
------------------------------------

評価	必要性	4	誰もが気軽に運動できる施設である。	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		